

遠足のしおり

河津桜と菜の花に
相模の海と富士の山
そして丹沢冷やおろし



2014年3月9日（日）
神奈川県松田町：西平畑公園

杉並区立桜小学校 5年さくら組

な
ま
え

河津桜と菜の花&「いろは食堂」でのお食事会

日 時 3月9日（日）
集 合 8時20分 小田急新宿駅 1階改札口集合
行き先 新松田駅から徒歩30分の
「松田山ハーブガーデン」
*当日は桜まつり期間中なのでJR松田駅北口から
シャトルバスも運行されています。
(毎時00分・30分発 料金150円)

眺めを堪能したら、小田急線で1駅戻って、渋沢駅近くの
落花生店「豆はな」で買い物。渋沢駅前の「いろは食堂」で
お食事会。また「桜えび炊き込みご飯」に会えるかな？

小田原行き急行新宿発 8:31→ 代々木上原 8:36→ 下北沢 8:38
→ 経堂 8:42→ 成城学園 8:46→ 登戸 8:51→ 向ヶ丘遊園 8:52
→ 新百合ヶ丘 8:58→ 町田 9:06→ 相模大野 9:09→ 海老名
9:21→ 本厚木 9:26→ 愛甲石田 9:30→ 伊勢原 9:33→ 鶴巻温泉
9:37→ 東海大前 9:39→ 秦野 9:44→ 渋沢 9:48→ 新松田 9:55
→ 10:04 小田原

新松田発 渋沢方面行き電車 この時間帯は毎時
(05発) 15発 22発 34発 45発 53発

【いろは食堂】〒259-1315 秦野市柳町1-17-8

電話番号 0463-88-1826 .

営業時間 11:00-22:00 .

定休日 木曜日



小田急線と御殿場線

小田急線と御殿場線は、ここ松田で立体交差してる。両線ともレールの幅が同じ狭軌のため、前頁地図の青線の部分で結ばれ、かなり以前から乗り入れが行われている。

新宿から、御殿場に行くには、特急「あさぎり」を利用することができる。



小田原急行鉄道
で遠足へ！
1933年
(昭8年)
高井戸第二小学校



松田山ハーブガーデン
とその周辺

東京行進曲

作詞 西条八十 作曲 中山晋平

昔恋しい 銀座の柳
仇な年増を 誰が知る
ジャズで踊って リキユルで更けて
明けりやダンサーの 涙雨
恋の丸ビル あの窓あたり
泣いて文書く 人もある
ラッシュアワーに 捨てた薔薇を
せめてあの娘の 思い出に
ひろい東京 恋ゆえ狭い
粹な浅草 忍び逢い
あなた地下鉄 わたしはバスよ
恋のストップ ままならぬ
シネマ見ましょか お茶のみましょか
いっそ小田急で 逃げましょか
かわる新宿 あの武蔵野の
月もデパートの 屋根に出る

この歌は、1929年（昭和4年）封切られた映画「東京行進曲」（無声映画）の挿入歌で、日本の映画主題歌の第1号。佐藤千夜子が歌ってビクターから発売され、25万枚を売り上げた。B面曲は『紅屋の娘』。モボ・モガが行き交う昭和初期の開放的な銀座の風俗が唄われている。



4番の「いっそ小田急（おだきゅ）で逃げましょか」という歌詞から「小田急（おだきゅ）る」という言葉が当時流行った。その時、小田急の重役がレコード会社ビクターに「『東京行進曲』の製作責任者を出せ!」と怒鳴り込んできた。当時小田急はまだ通称で、「小田原急行鉄道」が社名であったため、略された上に「駆け落ち電車」とは何事だ、ということである。その後社名が正式に小田急電鉄に改称されると、「会社の宣伝になった」ということで、西條八十は小田急電鉄から「永久全線無料パス」を支給された。

（「ああ東京行進曲」の記述より）

4番の「シネマ見ましょか お茶飲みましょか いっそ小田急で逃げましょか」の部分は、西條の原案では「長い髪してマルクスボーイ 今日も抱える『赤い恋』」だったが、当局を刺激することになるので、西條に書き直してもらったという。

この頃から日本は急激に暗黒の時代に入り、2年後（1931年）に小林多喜二が七沢温泉で「オルグ」執筆、さらに2年後（1933年）に拷問死させられている。

小田急の歴史

小田原急行鉄道(株)は、1927年（昭2年）に営業を開始した。車両および施設面では、すべての客車を当時まだ珍しかった鋼製車として、“鋼製車時代”の先鞭となった。続いて192

9年（昭4年）には、相模大野～片瀬江ノ島間27.3kmの江ノ島線を開業した。

戦後の1948年（昭23年）、小田急電鉄(株)として発足した。

1950年（昭25年）懸案であった、箱根登山線への乗り入れを実現した。翌1951年（昭26年）には、転換式クロスシートの採用などでさらにデラックスになった1700形特急車①が就役し、「ロマンスカーの小田急」のイメージを定着させた。

1957年（昭32年）、3000形特急車として登場したSuper Express Car②は、東海道線大船～沼津間で行われた高速試験で時速145kmをマークし、当時の狭軌鉄道における世界記録を樹立した。

また、1955年（昭40年）、国鉄御殿場線への乗り入れが実現し、新宿～御殿場間直通運転が開始された。

1980年度に146万人だった1日の平均輸送人員が1985年度には166万人と約14%増加し、抜本的な輸送力の改善には、複々線化の早期実現が急務となってきた。

2004年（平6年）には世田谷代田～喜多見間（6.4km）の複々線化が完成し、東北沢～世田谷代田間（1.6km）については、4線地下式（下北沢駅2層構造）となった。また、関連工事として和泉多摩川～向ヶ丘遊園間の橋梁架け替えおよび暫定3線化工事にも行なっている。



御殿場線はかつての東海道本線（国府津—沼津）

小田急が昭和始めに開通したのに対し、御殿場線（東海道本線）の歴史は1889年（明22年）にさかのぼる。この区間、単線で開通したが国府津と沼津の間だけで2時間35分の時間を要した。なにしろ最大斜度25/1000、単線だったからである。

1891年（明24年）複線になり、ロジャースというイギリス製蒸気機関車も活躍し、東京・神戸を結んだ。

1900年（明33年）には夜行急行（寝台車付き）も運行された。1930年（昭5年）には超特急「燕」が、東京—大阪を8時間20分でここを走破している。

1934年（昭9年）丹那トンネルが開通し、東海道本線は熱海・三島経由となった。御殿場周りの区間はそれまで1日100本以上の列車が通過していたが以後激減し、1943年（昭18年）には単線となりレールは転用される運命となった。



上：活躍したD52機関車。
国府津機関区で。
（現在、山北駅近くに展示）
その右：単線になりトンネルも
鉄橋も片側廃線に。
右：御殿場線は電化になる。
御殿場に向かう特急「あさぎり」



◎ 参加者

1	菅				新宿集合
2	前				新宿集合
3	長				新宿集合
4	小				新宿集合
5	田				新宿集合
6	金				新宿集合
7	池				新宿集合
8	八				新宿集合
9	小				新宿集合
10	矢				新宿集合
11	廣				新宿集合
12	丸				◆松田集合
13	高				新宿集合



上：東海道線を牽引したロジャース
右：特急燕も牽引したD52の重連。
富士を背景に沼津から御殿場へ。

